

8. トラブル報告等

(1)トラブルの状況(転落による労働災害)

平成 30 年 1 月 11 日 (木) 午前 11 時 40 分頃、西棟地下 1 階のポンプピット室において、施設の解体撤去に向けた汚染状況を調査していた測定業者作業員が、通路から転落して右手首を負傷(複雑骨折)する労働災害(休業)が発生しました。

作業員は、調査箇所確認のためグレーチング通路から、左手で手摺り、右手でチェーンをつかみ身を乗り出して 4 m 下の調査箇所床面を覗きこんだところ、チェーン片側が外れて転落しました。約 50cm 下にある途中の配管に右手をついて落下を防いだものの、その際に右手首を負傷しました。

被災者を直ちに搬送し近隣の病院にて処置後、被災者自宅近郊の病院で手術し、現在通院治療中です。なお、労働基準監督署への報告は、調査を受託した業者が行っています。

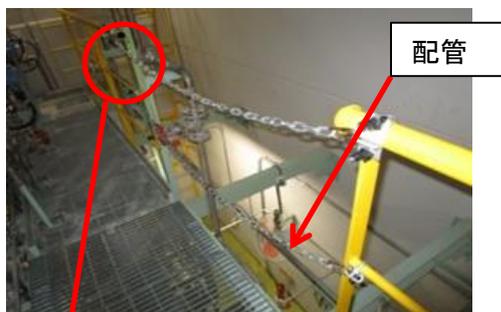
(2)原因

原因として、転落防止チェーンの取付け位置が不完全で荷重をかけると外れてしまう位置であったこと、被災者がチェーンに体重をかけ不安全な体勢を取ったことによるものと考えられます。

(3)対策

応急対策として、転落防止チェーンを固定していたUボルトの位置を変更しました。また、施設内の類似の転落防止チェーン設置箇所、通路を全て点検したところ、不完全な取り付け箇所はなかったものの、順次手すりへの変更等を含め安全対策を進めています。また工事業者等への入構者教育資料の見直し、所内での周知・注意喚起等を行い、再発防止を継続してまいります。

転落場所



再現推定写真
(安全帯着用)



【対策後】
Uボルトの位置を変更し固定



安全大会
注意喚起



9. その他説明事項

(1) 視察・見学状況

平成18年10月に見学受入を開始して以来、平成29年12月末現在で延べ1,409団体、10,902人の方が情報公開設備を視察・見学されました。視察・見学者の内訳は、地元市民をはじめ企業関係（PCB廃棄物保管事業者を含む）、行政関係、環境関係団体等の方々です。

表-22 視察・見学者数

(人)

年月	総数	企業関係	環境関係 団体等	一般関係	行政関係	学校・研修	自由見学	海外
平成18年度	2,129	793	790	113	282	62	55	34
平成19年度	3,333	1,511	1,018	527	148	44	40	45
平成20年度	1,100	316	430	13	168	52	91	30
平成21年度	650	237	183	19	79	64	51	17
平成22年度	624	152	212	34	87	101	26	12
平成23年度	482	231	51	2	128	23	36	11
平成24年度	501	176	149	1	75	60	31	9
平成25年度	465	189	80	1	175	6	14	0
平成26年度	518	158	141	21	111	81	0	6
平成27年度	280	100	77	1	60	34	1	7
平成28年度	412	85	191	3	76	34	0	23
平成29年4月～12月	408	82	244	0	25	40	6	11
合計	10,902	4,030	3,566	735	1,414	601	351	205

「環境関係団体等」：環境関係団体や議会等の各種団体

(2) 緊急時対応訓練実施状況

平成 29 年度は「休日・夜間における火災」をテーマとして、グループごとに個別事象を設定して取り組んでいます。今後も毎月 1 回の訓練を計画しています。

平成 29 年 5 月には此花消防署の立会いのもと、消防総合訓練を行い消防署の方から講評を戴きました。11 月の消防訓練では放水、消火器の操作訓練を実施し、12 月の震災訓練では通報、避難訓練を実施しました。

表-23 緊急時対応訓練実績

月 日	訓練項目
平成29年 4月 26日	緊急時対応訓練 (火災/VTR グループ)
5月25日	消防総合訓練 (通報・消火・避難・救助訓練) 此花消防署立会、指導
6月27日	緊急時対応訓練 (火災/VTR グループ)
7月27日	同上 (火災/解体グループ)
8月24日	同上 (火災/解体グループ)
9月14日	同上 (火災/分析グループ)
10月30日	同上 (火災/液処理グループ)
11月16日	消防訓練 (担架組立搬送・放水・テント組立・消火訓練)
12月14日	震災訓練 (通報・避難訓練)

・ 消防訓練 (平成 29 年 11 月 16 日)

放水訓練



訓練講評



・ 震災訓練 (平成 29 年 12 月 14 日)



(3) 安全教育実施状況

無事故無災害でPCB処理を進めるため、所員の安全意識、知識の向上を図ることを目的に毎月(表-24)のと通りの安全教育を実施しています。

テーマについては、定期検査工程の業務の説明、危険物施設における保安教育、交通安全等幅広くテーマを設けています。平成29年9月には此花消防署から、10月には此花警察から外部講師を招いて教育を実施しました。

表-24 安全教育実績

月 日	教育内容
平成29年 4月20日	ISO14001:2015版移行
5月18日	化学工業の安全管理
6月22日	熱中症防止
7月20日	定検工程説明
8月17日	防消火設備
9月20日	危険物施設における保安教育 (外部講師:此花消防署)
10月19日	年配者・高齢者の交通安全 (外部講師:此花警察署)
11月22日	ルールとマナー
12月21日	安全行動基準

- ・危険物施設における保安教育(平成29年9月20日)



- ・年配者・高齢者の交通安全(平成29年10月19日)

